

平成15年度厚生労働委託研究「健康と生活の安全・安心に関する意識調査」

全国の20～69歳の男女1500人を対象に実施。

1293人が回答（複数回答。2つまで。）

① 医療機関や医師等に対して最も不安を感じる時

医療従事者と十分なコミュニケーションがとれていないとき	60.1%
医療従事者の技術が未熟そうに見えるとき	45.0%
医療従事者の態度が高圧的なとき	36.4%
医療従事者間の意思疎通がうまくいっていないとき	25.5%
医療機関の設備や衛生状態が良好でないとき	12.1%
その他	2.9%

② 安心して受診するために医療機関に行つて欲しいこと

十分な診療時間の確保	37.7%
カルテなどの診療情報の開示	32.8%
治療方法に関わる医療機関の方針の提示	30.0%
セカンドオピニオンを受けける窓口の設置	25.7%
医師の得意とする手術・治療や実績の提示	22.9%
第三者が実施した医療機関の評価結果の提示	15.1%
病気やけが等について学ぶ機会や場の提供	11.9%
苦情、相談窓口の設置	8.9%
医療機器の導入状況に関する情報の提示	4.0%
その他	1.0%
特にない	0.5%